

令和6年度 高浜小学校スクールプラン

学校教育目標

自ら学び、考え、行動できる子の育成

めざす児童像

- 自ら学び、考えを表現できる子
- 礼儀正しく、思いやりのある子
- 心身ともにたくましく、最後までやり抜く子
- ふるさと「高浜」を愛し、誇れる子
- 仲間と共に高め合い、つながる喜びを実感できる子

- ・地域の願い
- ・保護者の願い
- ・地域との連携
- ・保小中の連携
- ・関係機関との連携

- ・高浜町の教育方針
- ・児童の実態
- ・教師の願い
- ・地域の教育的資源

重点目標と具体的な取組

〈確かな学力〉

- ◎基礎的・基本的な知識・技能の定着
 - ・学習ルールの定着
 - ・ドリルタイムの充実
 - ・家庭学習の習慣化
 - 家庭での学習時間(学年×10分以上)
 - AIドリル、「うちどく」の取組
- ◎読解力・表現力を高める指導法の工夫
 - ・互見授業の設定、研究授業の実施
 - ・ICTを活用した授業の工夫
 - ・発表、発信する力を鍛える、場の設定
 - ・めあて、振り返りを大切に授業
 - ・読書活動の充実

〈豊かな心〉

- ◎認め合い、高め合う集団の育成
 - ・自己有用感、自己肯定感の伸長
 - ・一人一人が活躍できる場の設定
 - ・児童会活動や縦割活動の充実
 - ・コミュニケーション能力の向上
 - (あいさつ、丁寧な言葉遣い)
- ◎人権教育・道徳教育の充実
 - ・互いに認め合う学級集団づくり
 - ・障がい理解教育の推進
 - ・考え議論する道徳の推進(「生命」「思いやり」)
 - ・友だちの良いところを見つけたり、励ましたりすることができる

〈健やかな体〉

- ◎基本的な生活習慣の定着
 - ・家庭と連携する生活習慣の改善
 - ・「早寝、早起き、朝ごはん」の推奨
 - ・良い姿勢で学習する意識徹底(背中ピン)
- ◎運動習慣の定着、体力の向上
 - ・「元気パワーアップ作戦」による体力向上
 - (業間マラソンや持久跳びの目標達成)
 - ・継続した体幹トレーニングや柔軟運動の実施
 - ・外遊び、全員遊びを楽しみながらできる活動の充実
- 安全意識の醸成と危機回避能力の育成
 - ・交通・災害安全への知識定着・能力育成
 - ・情報モラル教育実施

〈地域と共にある学校〉

- ◎地域の教育資源を活用した特色ある教育活動の推進
 - ・地域人材・教材(人・もの・自然)の効果的活用
 - ・提案型高浜未来創造プラン(ふるさと教育)
 - ・高小SDGsの活用(課題設定・解決)
- ◎地域貢献活動の推進
 - ・校内外でボランティア活動の推進
 - ・地域行事やイベントへの参加
- 開かれた学校づくり
 - ・授業や学校の取組を保護者や地域に公開
 - ・学校学級だより、学校HP(ブログ)、マスメディアを活用した情報発信

- ・校内漢字・計算テスト(年間3回)の合格(90点以上) (80%)
- ・自分の考えを相手にわかりやすく話したり、書いたりしようとしている(80%)

- ・みんなで何かをするのは楽しい(80%)
- ・誰に対しても思いやりの気持ちをもって接することができる(80%)

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」など、規則正しい生活を心がける児童(80%)
- ・体育の時間や業間マラソンでの目標達成(各自) (80%)

- ・地域のことを学び、高浜の魅力を発見する(80%)
- ・学校内外でのボランティア活動に参加する(のべ209人以上)

年2回の学校評価(児童・教職員の自己評価、保護者アンケート、家庭・地域・学校協議会による評価) および、各種学力調査・スポーツテスト・課題把握

〈業務改善のための取組〉

高浜型カリキュラムプラン実施、職員会議・研修会等—個人用タブレットの活用と終了時刻設定による効率化、フレックスタイム導入、校務支援システム、校内LAN・ICTを活用した情報共有の効率化